

2023年度事業報告について

I 学校の動向

A 職員人事

1 新規採用者

所 属	職 名	氏 名	採用年月日
看護学科三年課程	専任教員	大瀧 奈緒	2023年4月1日
看護学科三年課程	専任教員	岡田 萌美	2023年4月1日
看護学科三年課程	専任教員	川勝 真由美	2023年4月1日
看護学科三年課程	専任教員	鎌田 令子	2023年4月1日
看護学科三年課程	専任教員	小西 紗恵子	2023年4月1日（パートタイム）
臨床工学技士専攻科	専任教員	和泉 大輝	2023年4月1日
事務所	事務職	小泉 恵	2023年4月1日
事務所	事務職	西村 梢	2023年4月1日
臨床検査学科	専任教員	篠田 英邦	2023年7月1日
臨床検査学科	専任教員	藤田 拓司	2023年12月11日
看護学科三年課程	専任教員	橋本 千晶	2024年1月21日

2 退職者

所 属	職 名	氏 名	退職年月日	備 考
臨床検査学科	臨床検査学科教務部長兼第二 臨床検査学科教務主任		2023年6月27日	懲戒解雇
看護学科三年課程	専任教員	小西 紗恵子	2023年7月31日	自己都合 （パートタイム）
臨床検査学科	専任教員	小川 秀一郎	2023年7月31日	自己都合
看護学科三年課程	専任教員	渡邊 由美	2023年9月30日	自己都合
看護学科三年課程	専任教員	上野 佳穂	2024年3月31日	自己都合
看護学科三年課程	専任教員	白波瀬 裕美	2024年3月31日	自己都合
臨床検査学科	専任教員	中前 雅美	2024年3月31日	自己都合
事務所	事務員	佐藤 眞喜子	2024年3月31日	自己都合

3 2023年度教職員名簿

（注） 年度途中の採用者・退職者を含む

◇ 学 校 長(1名)(兼務健康管理医1名) 黒 岩 敏 彦					
◇ 事 務 所 事務局長(1名) 磯 田 典 子					
事務職員(若干名)					
事務課長	衣 川 美 佳	経理担当	小 泉 恵		
事務	佐 藤 眞喜子	教務担当	生 沢 好		
事務	西 村 梢	教務担当	山 内 奈津子		
◇ 看護学科 副校長(1名) 谷 本 千亜紀					
教務部長1名／谷 本 千亜紀／教務主任1名／実習調整者1名／専任教員8名以上					
<三年課程>					
教務主任	上 野 佳 穂	教 員	川 勝 真由美	教 員	鍋 島 純 子
副教務主任	姫 田 真 弓	教 員	鎌 田 令 子	教 員	渡 邊 由 美
実習調整者	大 井 ゆかり	教 員	北 澤 小夕里	教 員	橋 本 千 晶
教 員	大 瀧 奈 緒	教 員	白波瀬 裕 美		

教 員	岡 田 萌 美	教 員	長 岡 宏 子		
◇ 臨床検査学科／臨床工学技士専攻科 副校長(1名)					
◇ 臨床検査学科／臨床工学技士専攻科 教務部長(1名) 泉 田 洋 志					
<臨床検査学科>				<臨床工学技士専攻科>	
第一臨床検査 学科教務主任 (1名)	宮 井 優	第二臨床検査 学科教務主任 (1名)	五十川 團哉	教務主任 (1名)	泉 田 洋 志
(教員は2学科を兼務)(7名以上)				(3名以上)	
教 員	小 西 靖 志	教 員	林 敬 子	教 員	飯 田 安 彦
教 員	篠 田 英 邦	教 員	藤 田 拓 司	教 員	和 泉 大 輝
教 員	多 田 俊 介			教 員	古 谷 仁 志
教 員	中 前 雅 美				

4 各種委員会担当者一覧

(注) *印は委員長

委 員 会 名	事務所	看護学科三年課程	臨床検査学科	臨床工学技士専攻科
防火委員会	西 村 衣 川	長 岡	五十川	飯 田
新聞委員会	*磯 田 衣 川	鎌 田	中 前	飯 田
学校祭準備委員会	生 沢	川 勝	*宮 井	和 泉
体育祭委員会	小 泉	*岡 田	五十川	
まちの保健室委員会	佐 藤	大 瀧	林	*泉 田
福利厚生委員会	*山 内	渡 邊	多 田	和 泉

B 学生関係の動向

1 在校生数（2023年4月5日）

（単位：人、カッコ内は前年度、以下同じ）

学 科	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	合 計
看護学科三年課程	42（40）	40（42）	38（37）	—	120（119）
第一臨床検査学科	31（35）	34（26）	32（40）	—	97（101）
第二臨床検査学科	12（13）	10（15）	15（12）	22（26）	59（66）
臨床工学技士専攻科	14（25）	—	—	—	14（25）
合 計	99（113）	84（83）	85（89）	22（26）	290（311）

2 退学者数

（単位：人、カッコ内は前年度、以下同じ）

学 科	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	合 計
看護学科三年課程	2（2）	3（5）	4（2）	—	9（9）
第一臨床検査学科	1（1）	3（2）	5（4）	—	9（7）
第二臨床検査学科	2（3）	0（1）	0（0）	1（2）	3（6）
臨床工学技士専攻科	1（1）	—	—	—	1（1）
合 計	6（7）	6（8）	9（6）	1（2）	22(23)

<参考> 退学者数の推移

年度(平成)	2023	2022	2021	2020	2019	30	29	28	27	26	25
退学者数	22	23	36	31	29	29	22	27	29	26	14

3 転学者数

第一臨床検査学科2年生から第二臨床検査学科3年生へ転学 1名

4 卒業者数（2024年3月13日卒業）

（単位：人、カッコ内は前年度、以下同じ）

学 科	卒業者数
看護学科三年課程	32（32）
第一臨床検査学科	21（27）
第二臨床検査学科	11（14）
臨床工学技士専攻科	13（24）
合 計	77（97）

5 在学生数 (2024年3月31日現在)

(単位:人)

	学年	年度当初 学生数	進級・卒業 者数	留年 者数	転学 者数	退学 者数
看護学科三年課程	1年	42	40	0		2
	2年	40	36	1		3
	3年	38	32	2		4
第一臨床検査学科	1年	31	28	2		1
	2年	34	30	0	1	3
	3年	32	21	6		5
第二臨床検査学科	1年	12	10	0		2
	2年	10	6	4		0
	3年	15	15	0		0
	4年	22	11	10		1
臨床工学技士専攻科	1年	14	13	0		1
計		290	165 77卒	25	1	22

C 学校の取り組み

1 基礎学力定着

基礎学力を定着させ、学習への意欲を引き出す

(1) 学生の学習習慣の定着

現在の学生は学習習慣がきちんと定着していないことが多く、入学後、学習習慣の定着を最初の目標とする。臨床検査学科では、月曜テスト(週1回月曜日に小テストを実施)や各学科では小集団指導などを実施した。

(2) 基礎学力向上のための取り組み

現在の高校での理科系の授業は、基本的内容の授業になっていることが多く、本校に入学して来る学生のほとんどが、理系分野の基礎学力が低下している傾向にある。しかし、看護師、臨床検査技師になるためには生物や化学の基礎学力は必須であるため、入学初めの時期に看護学科及び臨床検査学科学生対象に、リメディアル教育(補習授業)を実施している。また入学試験後、入学までの期間に看護学科は、看護学生プレトレーニング問題集で学習させたり、検査学科は専門学校生向け入学前教育プログラムを紹介し、入学前の事前学習を行えるよう取り組んでいる。受験生の学習を継続していくことに役立てている。

入学前学習の利用者：看護学科 38人、第一臨床検査学科 15人、第二臨床検査学科 7人

2 積極的な学科間交流

(1) チーム医療への取組

学科間交流については、学校祭において全学科合同で取り組むことができた。

授業に関しては看護学科教員が体位変換・車イス、ベッド移乗の技術演習を臨床検査学科の学生に行い、臨床検査学科教員が心電図検査・検体検査についての講義・実習を看護学科学生に行い、同様に臨床工学技士専攻科の学生に看護学科及び検査学科の教員が授業し、各学科の教員が学生の授業を通して交流を図っている。

(2) サークル活動支援

各学科の垣根を越えて、放課後等の時間を利用してサークル活動をするを学校が支援している。

活動場所の提供や活動援助金を助成している。今年度は「アクアサークル」と「Smileyず〜always make people smile」が活動を行った。「アクアサークル」は日本看護学校協議会が主催する「私の学校自慢」に「熱帯魚の飼育をしているサークルの活動について」応募するなど活発に行動した。

3 学生生活への支援

学生の生活への支援は、学生生活を充実させるためのもので、それによって教育的な効果や人間的な成長を促すことができる。

(1) 学生相談室におけるカウンセリングの充実

臨床心理士の先生にカウンセリングを依頼し、悩みをかかえている学生たちが気軽に相談できる学生相談室を実施している。臨床心理士吉田三紀先生より利用状況報告を頂いた。

対人関係の相談が多く、昨年度よりも多く受け付けた。一人あたりの相談回数が増えた。

相談件数および相談のべ回数

(カッコ内は前年度)

	相談件数(件)	相談のべ回数(回)
相 談	44(45)	144(144)
コンサルテーション	2(5)	2(5)
問い合わせ	8(13)	
計	54(63)	146(149)

相談主訴別件数およびのべ回数

	相談件数(件)	相談のべ回数(回)
修学問題	0(0)	0(0)
学生生活	0(0)	0(0)
自分の生活・人生について	4(7)	14(26)
神経症・心身症関係	10(10)	30(38)
進路問題	0(0)	0(0)
対人関係	16(21)	86(49)

親子関係	14 (7)	14 (31)
家族関係	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)
計	44 (45)	144 (144)

先生からのコメント

昨年度より月3回の開室となり、かなり待機が解消し、継続相談者の相談頻度は月1回程度確保できるようになってきている（相談希望待機者は月数名あり）。

例年に続き、神経症などを発症し、薬物治療も必要であると考えられる学生に対しては、精神科・心療内科へ紹介し、紹介先主治医と連携しながら対応している。

(2) 禁煙への取組

「喫煙習慣の廃絶」を目指して＜喫煙習慣廃絶宣言＞を行うとともに、「NPO法人京都禁煙推進研究会」に加盟し、同会の協力も得るなかで各種の健康教育に取り組んでいる。

1) 健康教育の推進

全学生を対象とした「喫煙・受動喫煙による健康被害」や「医療人としての自覚」など、健康教育を実施した

2) 禁煙サポートの推進では、相談者はなかった

(3) 健康診断への取組み

<看護学科三年課程>

実施日：2023年4月12日(水)

対象学生：120人

検査項目：身体計測・視力・聴力・尿蛋白・尿糖・尿潜血・血圧・胸部X線・血液一般・肝機能(GPT)
内科診察

<第一臨床検査学科・第二臨床検査学科>

実施日：2023年4月15日(土)第一臨床検査学科1～3年生

第二臨床検査学科1～4年生

対象学生：156人(一臨97人・二臨59人)

検査項目：看護学科に同じ

<臨床工学技士専攻科>

実施日：2023年4月12日(水)

対象学生：14人

検査項目：看護学科に同じ

4 高等教育修学支援について

2020年4月より高等教育修学支援が始まった。

減免の区分はⅠ(3/3)・Ⅱ(2/3)・Ⅲ(1/3)

○入学金の減免額

Ⅰ－(昼間)160,000、(夜間)140,000

Ⅱ－(昼間)106,700、(夜間)93,400

Ⅲ－(昼間)53,400、(夜間)46,700

○授業料の減免額(年間)

Ⅰ－(昼間)590,000、(夜間)390,000

Ⅱ－(昼間)393,400、(夜間)260,000

Ⅲ－(昼間)196,700、(夜間)130,000

減免額は以下の通りである。

			入学金(円)	授業料(円)
看護学科三年課程	1年生	Ⅰ－3人、Ⅱ－2人	800,100	2,851,800
	2年生	Ⅰ－3人、Ⅱ－1人		2,163,400
	3年生	Ⅰ－2人、Ⅲ－1人		1,573,400
第一臨床検査学科	1年生	Ⅰ－1人、Ⅱ－1人	853,400	2,851,800

第二臨床検査学科	2年生	I－1人		786,800
	3年生	I－2人		1,278,400
	3年生	I－1人、II－1人、III－1人		845,000
	4年生	I－2人、II－1人		1,040,000
		合計	1,653,500	13,390,600

新入生は、入学時納入金として入学金・前期分の学費を全額納入のため、高校予約採用の方には6月に該当金額を返金した。

毎年8月に前年度分の収入証明を提出し、各々収入変動により減免区分が決まることとなる。8月時点で、2022年10月から2023年9月までの減免区分(I 3/3・II 2/3・III 1/3)が新たに決まり、その区分に従い2022年度の後期学費と2023年度前期学費を請求する。また、毎年10月から新規の応募ができる為、9月に新規対象者を募集した。

5 感染症対策

(1) 風しん等の感染症対策

新入生の抗体価検査を実施した。

<感染症対策>

ア 保護者あて文書を作成し、学校の感染症対策への理解を得る

イ 新入生全員のワクチン接種歴と既往歴を調査する。

ウ 記憶違いや抗体価の低下が考えられるので、抗体価検査を実施する。

(ア) 抗体価検査は学校が設定し、全員が受けるよう指導する。

(イ) 費用は、実費自己負担とする。

(ウ) ワクチンによる感染防御が可能な、麻しん・風しん・流行性耳下腺炎・水痘（带状疱疹）について取り組むこととする。風しん抗体価以外はEIA法によりIgGを測定する。

エ 抗体価検査結果と接種歴・既往歴調査との整合性をまとめる。

オ 抗体価が低い場合は、ワクチン接種を勧奨し、個別相談で学生指導する。

カ ワクチン接種のフローチャートについて

平成29年2月17日付で一般社団法人京都府医師会会長森洋一様より「看護系、介護系、医療系、教育系等大学あるいは専門学校の学生実習に際してのワクチン接種に係る提言」がされた。

提 言：実習を受けようとする学生（以下「実習生」という。）について、実習生の過去の麻しん、風しん、流行性耳下腺炎、水痘のそれぞれの罹患歴および予防接種を確認する。確認の結果、過去の罹患歴のある者、あるいはワクチン接種が2回済んでいる者はそのまま実習を履修することは差し支えない。また、病院によってワクチン接種の基準に違いがあった。

取 組：提言に従い、フローチャートの整理、ワクチン接種の基準の整理を行い実施している。

ワクチン接種について各科の対応を確認し、再度フローチャートを作成し直した。

実施項目：麻しんウイルス(EIA・IgG)、風しんウイルス(HIA)、流行性耳下腺炎ウイルス(EIA・IgG)、水痘・带状疱疹ウイルス(EIA・IgG)

実施日：2023年4月7日(金)

実施対象と結果：

学 科	風しん					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 32倍以上	(±) 8倍以上	(-) 8倍未満

					16 倍未満	
看護学科三年課程 1 年生(42)				22	18	2
第一臨床検査学科 1 年生(30)	0	29	1	0	11	19
第二臨床検査学科 1 年生(11)	1	10	1	0	2	9
臨床工学技士専攻科 1 年生(14)	0	14	0	7	7	0

学 科	麻疹					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 16.0 以上	(±) 2.0 以上 16.0 未満	(-) 2.0 未満
看護学科三年課程 1 年生(42)				8	33	1
第一臨床検査学科 1 年生(30)	1	29	1	0	25	5
第二臨床検査学科 1 年生(11)	1	11	0	0	6	5
臨床工学技士専攻科 1 年生(14)	0	14	0	4	9	1

学 科	流行性耳下腺炎					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 4.0 以上	(±) 2.0 以上 4.0 未満	(-) 2.0 未満
看護学科三年課程 1 年生(42)				32	5	5
第一臨床検査学科 1 年生(30)	10	15	6	6	5	19
第二臨床検査学科 1 年生(11)	3	5	4	2	2	7
臨床工学技士専攻科 1 年生(14)	6	5	3	7	6	1

学 科	水痘					
	事前調査			抗体検査		
	罹患	予防接種	不明	(+) 4.0 以上	(±) 2.0 以上 4.0 未満	(-) 2.0 未満
看護学科三年課程 1 年生(42)				39	1	2
第一臨床検査学科 1 年生(30)	20	8	3	1	2	9
第二臨床検査学科 1 年生(11)	5	5	1	0	2	9
臨床工学技士専攻科 1 年生(14)	10	2	2	14	0	0

- (注) 1. 不明は未接種・未罹患・不明を示す
2. 罹患と予防接種が重複している学生がいる

(2) B型肝炎ワクチンの取り組み

学 科	全学科
対 象	看護学科三年課程 1 年生 第一臨床検査学科 1 年生 第二臨床検査学科 1 年生 臨床工学技士専攻科 1 年生
実 習 場 所	学内実習・臨地実習
内 容	B型肝炎
方 法	抗体価測定、ワクチン接種
実 施 日	5 月 9 日・6 月 13 日・10 月 17 日・11 月 28 日(採血)

6 新型コロナウイルス感染について

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	合計
看護学科三年課程	1 0 人	1 1 人	6 人		2 7 人
第一臨床検査学科	7 人	5 人	3 人		1 5 人
第二臨床検査学科	3 人	0 人	4 人	2 人	9 人
臨床工学技士専攻科	2 人				2 人
合計	2 2 人	1 6 人	1 3 人	2 人	5 3 人
教職員					5 人

7 エコロジー活動

地球環境に配慮したエコロジー活動に取り組むこととし、活動している。

(1) エコの取り組みの結果

水光熱費の節約と学生に配布するプリントを裏表印刷するなどして、紙の使用枚数を節約できるよう取り組んでいる。

①水光熱費について

	2023年度(290+33)	2022年度(311+34)	2021年度(330+37)
ガス使用量 (m ³)	11, 555	11, 816	10, 526
1 人当たりの使用量 (m ³)	35. 1	34. 2	28. 7
電気使用量 (kwh)	170, 511	177, 418	174, 971
1 人当たりの使用量 (kwh)	527. 9	514. 2	476. 8
水道使用量 (m ³)	984	1, 050	1, 374
1 人当たりの使用量 (m ³)	3. 0	3. 0	3. 7

②紙の使用量について

() 内は学生数	2023年度(290+33)	2022年度(311+34)	2021年度(330+37)
B 4 用紙 (枚)	25, 000	47, 500	100, 000
B 5 用紙 (枚)	15, 000	30, 000	85, 000
A 4 用紙 (枚)	345, 000	420, 000	425, 000
A 3 用紙 (枚)	12, 500	10, 000	75, 000
その他A 4 用紙(枚)	7, 100	7, 500	17, 500
合計A 4 用紙に換算 (枚)	419, 600	806, 250	717, 500
一人当たり(枚)	1, 299	2, 197	1, 854

ガス使用量と電気使用量、水道使用量は減少している。学生一人当たりの使用量としては、増加している紙の使用量は、学生数の減少と、看護学科全学年が i P a d での授業となり、配布プリントを減少させることができた。

8 学校機能評価について

2022年度事業報告と2023年度事業計画を例年通りホームページに掲載した。また、主要財務値についてもホームページ上に掲載した。2022年度の学校機能評価について、学校関係者評価委員会を9月14日に対面・WEB併用で開催し、評価結果をホームページ上に掲載した。

9 今後を検討する会議（未来プロジェクト）

5月29日、6月26日、7月24日、8月28日、11月27日、1月22日、6回今後を検討する会議を実施した。特に定員割れが続いている臨床検査学科の受験生をどのように集めるかが大きな議題となっている。

第二臨床検査学科の4年制から3年制へ変更について検討された。また畿央大学臨床細胞学別科への進学推薦の提案を行う事が検討され、校務運営会議や理事会で報告・提案を行った。

学生の確保対策として、SNSの導入やホームページのリニューアル等に、より力を入れていくのが良いのではないかなどの検討がされた。

10 ホームカミングデー

看護学科三年課程では、9月11日に新卒1年目の42期生対象にホームカミングデーを実施した。

参加者、卒業生14名であった。

卒業生各々が近況を報告し、悩みながらも元気で前向きに過ごしていることがわかった。

打たれ強い感じを受け、患者様や自分の行っている看護のことを語り、大変頼もしく成長していることが実感できた。

Ⅱ 事 業 報 告

A 2023年度学校行事等一覧

- (注) ① 学科略号 看三：看護学科三年課程 一臨：第一臨床検査学科
二臨：第二臨床検査学科 工学：臨床工学技士専攻科
- ② 開催場所の記入がないものは、原則として本校での開催
- ③ 理事会・評議員会、校務運営会議及び責任者会議並びに入試関係は別掲

日 程	行 事 内 容
4月5日	2023年度入学式(99人) 京都アスニー
7日	ウイルス抗体検査
12日	学生健康診断 看三、工学
15日	学生健康診断 一臨・二臨
5月1日～11月22日	学外実習(各論臨地実習) 看三3年 30施設
8日～7月24日	学外実習(各論臨地実習) 二臨4年 6施設
25日	オープンスクール(工学ー学内)
6月2日	体育祭 看三1・2年、一臨1・2年、二臨1・2年 島津アリーナ京都
17日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
30日	オープンスクール(工学ー学内)
7月1日	創立記念日
4日～8月22日	学外実習(臨床実習) 工学1年 13施設
15日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
24日～28日	学外実習(地域でくらす人を知る実習) 看三1年 21施設
8月7日～10日	学外実習(心電図実習) 一臨2年生 3施設
24日	オープンスクール(工学ー学内)
26日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
9月3日	第2種ME技術実力検定試験 一臨、二臨、工学 コングレコンベンションセンター
19日～22日	高校教員向け学校説明会週間(看護1検査0)
25日～29日	学外実習(看護を知る実習) 看三1年 7施設
30日	オープンスクール(看三、検査、工学)WEB併用
10月18日	防火訓練
27日	日本赤十字移動献血協力 協力33人、献血者25人
11月6日～22日	学外実習(統合実習) 看三3年
27日～12月14日	学外実習(健康段階に応じた生活を支える実習) 看三2年生
12月9日	奨学金説明会 看三
1月10日～3月29日	学外実習(臨地実習) 一臨2年
15日	学外実習(解剖見学) 看三1年
22日～2月8日	学外実習(健康障害をもつ人を支える実習) 看三1年
2月11日	第113回看護師国家試験 大和大学
14日	卒業認定会議 全学科
14日	第70回臨床検査技師国家試験 大和大学
26日～3月8日	学外実習(循環器) 一臨1年
3月11日～15日	学外実習(循環器) 二臨2年

日 程	行 事 内 容
3月3日	第37回臨床工学技士国家試験 大和大学
13日	令和5年度卒業式(77人)
19日	単位認定会議 看三・進級認定会議 一臨、二臨
21日	第70回臨床検査技師国家試験合格発表
22日	第113回看護師国家試験合格発表
23日	奨学金説明会 看三
26日	第37回臨床工学技士国家試験合格発表

◇ 学生の休暇

区 分		夏期休暇	冬期休暇	春期休暇
看護学科三年課程	1年	8/2～8/29	12/23～1/6	3/15～4/4
	2年	7/22～8/17	12/23～1/6	
	3年	実習期間変更のため学生 によって異なる	12/23～1/6	—
第一臨床検査学科	1年	7/29～8/19	12/22～1/10	3/18～3/30
	2年	8/5～8/19	12/22～1/6	3/30～4/18
	3年	8/5～8/19	12/23～1/8	—
第二臨床検査学科	1年	8/1～8/26	12/23～1/8	3/11～3/30
	2年	7/31～8/19	12/23～1/11	3/16～3/30
	3年・4年	7/29～8/19	12/23～1/8	3/13～4/6
			12/22～1/8	—
臨床工学技士専攻科	1年	—	12/29～1/8	—

B 会議記録

理 事 会

第14期 第3回 2023年5月31日(水)

1 出席

◇理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田純、小森直之（書面）、近藤泰正、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久、藤澤明生（書面）、磯田典子

◇監事 高松晃司

2 協議事項

① 2022年度学校法人京都保健衛生専門学校事業報告に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

② 2022年度学校法人京都保健衛生専門学校歳入歳出に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第14期 臨時第1回 2023年5月24日(水)

1 出席

◇理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田純、小森直之、近藤泰正、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久、藤澤明生、磯田典子

◇監事 高松晃司

◇オブザーバー 津田政典

2 協議事項

① 就業規則第47条に基づく 懲戒委員会について（委員選任）承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第14期 臨時第2回 2023年6月28日(水)

1 出席

◇理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田純、小森直之（ZOOM参加）、近藤泰正、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久（ZOOM参加）、藤澤明生、磯田典子

◇監事 吉川 順介（ZOOM参加）、高松晃司

2 協議事項

① 元教務部長に対する刑事告発について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第14期 臨時第3回 2023年7月19日(水)

1 出席

◇理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田純（書面）、小森直之（ZOOM参加）、近藤泰正（書面）、清水鴻一郎理事長職務代理、武田隆久、藤澤明生、磯田典子

◇監事 吉川 順介（ZOOM参加）、高松晃司

2 協議事項

① 元教務部長に対する刑事告発取り下げに関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第14期 臨時第4回 2023年8月30日(水)

1 出席

◇理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田純（書面）、小森直之（ZOOM参加）、
近藤泰正（ZOOM参加）、清水鴻一郎理事長職務代理（書面）、武田隆久（ZOOM参加）、
藤澤明生、磯田典子

◇監事 吉川 順介（ZOOM参加）、高松晃司

2 協議事項

- ① 元教務部長に対する示談書（案）に関する件について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第6回 2023年9月 1日(金)

第14期 第4回 2023年10月25日(水)

1 出席

○本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、岡田 純、清水鴻一郎理事長職務代理、
藤澤明生、磯田典子

○テレビ会議システムにより出席の理事 小森直之、武田隆久

○欠席理事 近藤泰正理事

◇監事

○本会議場にて出席の監事 高松晃司

○テレビ会議システムにより出席の監事 吉川順介

2 報告事項

- ① 2023年度上半期事業報告について
② 2023年度上半期予算執行状況について
③ 元教務部長の件について
④ 今後を検討する会（未来プロジェクト）報告

第14期 第5回 2024年3月29日(金)

1 出席

◇理事

○本会議場にて出席の理事 富田哲也理事長、黒岩敏彦校長、清水鴻一郎理事長職務代理、藤澤明生、
磯田典子

○テレビ会議システムにより出席の理事 岡田純、小森直之、武田隆久

○書面による意思表示理事 近藤泰正

◇監事

○本会議場にて出席の監事 吉川順介、高松晃司

◇その他の参加者 豊福淳之、真鍋由美

2 協議事項

- ① 2023年度補正予算について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ② 2024年度事業計画及び2024年度予算について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ③ 2025年度生入学試験要項について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ④ 学生募集における畿央大学臨床細胞学別科 進学推薦について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑤ 寄附行為第24条1項3号に基づく評議員の選任の件
⇒ 原案どおり議決

- ⑥ 寄附行為第 6 条 1 項 3 号に基づく理事の選任の件
⇒ 原案どおり議決
- ⑦ 寄附行為変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑧ 常務理事選任の件
⇒ 原案どおり議決
- ⑨ 常務理事・事務局長規定について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

3 報告事項

- ① 職員人事について
- ② 2023年度国家試験結果について
- ③ 2024年度生入学試験結果について

評 議 員 会

第14期 第3回 2023年5月31日(水)

1 出 席

- ◇評議員 富田哲也、磯田典子、大西皓久（書面）、岡田純、衣川美佳、小森直之（書面）、
近藤泰正、清水鴻一郎、高井好信（ZOOM参加）、武田隆久、谷本千亜紀、
津崎桂子（ZOOM参加）、林 雅弘、林裕一（ZOOM参加）、福井英人（ZOOM参加）、
藤澤明生（書面）、藤田都司（書面）、真鍋由美（ZOOM参加）、本井康博、山本美紀（書面）
- ◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 協議事項

- ① 2022年度学校法人京都保健衛生専門学校事業報告に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ② 2022年度学校法人京都保健衛生専門学校歳入歳出に関して承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

第14期 第4回 2023年10月25日(水)

1 出 席

- ◇評議員
○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、磯田典子、岡田純、衣川美佳、清水鴻一郎、谷本千亜紀、
林 雅弘、藤澤明生、本井康博、泉田洋志
○テレビ会議システムにより出席の評議員 小森直之、武田隆久、津崎桂子、林裕一、福井英人、
藤田都司、真鍋由美、山本美紀
○書面による意思表示の評議員 大西皓久、高井好信
○欠席評議員 近藤泰正
- ◇監 事
○本会議場にて出席の監事 高松晃司
○テレビ会議システムにより出席の監事 吉川順介
- ◇学 校 黒岩敏彦学校長

2 報告事項

- ① 2023年度上半期事業報告について
- ② 2023年度上半期予算執行状況について
- ③ 元教務部長の件について
- ④ 今後を検討する会（未来プロジェクト）報告

第14期 第5回 2024年3月29日(金)

1 出席

○本会議場にて出席の評議員 富田哲也、泉田洋志、磯田典子、大西皓久、衣川美佳、清水鴻一郎、
谷本千亜紀、林 雅弘、藤澤明生、本井康博

○テレビ会議システムにより出席の評議員 岡田純、小森直之、武田隆久、津崎桂子、林裕一、福井英人、
真鍋由美、山本美紀

○書面による意思表示の評議員 近藤泰正、高井好信、藤田都司

◇監事

○本会議場にて出席の監事 吉川順介、高松晃司

◇学校 黒岩敏彦学校長

2 協議事項

- ① 2023年度補正予算について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ② 2024年度事業計画及び2024年度予算について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ③ 2025年度生入学試験要項について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ④ 学生募集における畿央大学臨床細胞学別科 進学推薦について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑤ 寄附行為変更について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決
- ⑥ 常務理事・事務局長規定について承認を求める件
⇒ 原案どおり議決

3 報告事項

- ① 職員人事について
- ② 2023年度国家試験結果について
- ③ 2024年度生入学試験結果について

校 務 運 営 会 議

京都保健衛生専門学校の運営に関する事項を協議し、適正かつ円滑な学校運営のため、京都保健衛生専門学校校務運営会議を設け、毎月開催を原則に会議を開催している。

構成員は、校長、理事会から選出された理事(岡田純、近藤泰正、藤澤明生各理事)、事務局長、教務部長及び校長が指名する職員をもって構成している。

(第14期)

- | | | |
|------|----------------|------------------------------------|
| 第2回 | 2023年4月19日(水) | 出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者 |
| 第3回 | 2023年5月17日(水) | 出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者 |
| 第4回 | 2023年6月28日(水) | 出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、藤澤理事、学校関係者 |
| 第5回 | 2023年7月26日(水) | 出席者：黒岩校長、近藤理事、学校関係者 |
| 第6回 | 2023年8月 | 書面開催 出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、藤澤理事、学校関係者 |
| 第7回 | 2023年9月13日(水) | 出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、学校関係者 |
| 第8回 | 2023年10月11日(水) | 出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、学校関係者 |
| 第9回 | 2023年11月8日(火) | 出席者：黒岩校長、岡田理事、近藤理事、学校関係者 |
| 第10回 | 2023年12月5日(火) | 出席者：黒岩校長、近藤理事、藤澤理事、学校関係者 |
| 第11回 | 2024年1月24日(水) | 出席者：黒岩校長、岡田理事、学校関係者 |
| 第12回 | 2024年2月14日(水) | 出席者：黒岩校長、岡田理事、学校関係者 |
| 第13回 | 2024年3月19日(火) | 出席者：黒岩校長、藤澤理事、学校関係者 |

責 任 者 会 議

日常的な学校運営内容について報告するとともに、今後の適正かつ円滑な運営方策などの協議を行なうため、校長及び事務局長以下の各役職者を構成員として、毎月開催を原則に開催している。

そのうち重要事項については、校務運営会議を経て理事会・評議員会に諮ることとしている。

(第14期)

- 第2回 2023年 4月12日(水)
- 第3回 2023年 5月12日(金)
- 第4回 2023年 6月14日(水)
- 第5回 2023年 7月12日(水)
- 第6回 2023年 9月 1日(金)
- 第7回 2023年10月20日(金)
- 第8回 2023年11月10日(金)
- 第9回 2022年12月 1日(金)
- 第10回 2024年 1月19日(金)
- 第11回 2024年 2月16日(金)
- 第12回 2024年 3月15日(金)

C 2023年度各委員会の活動

学校行事等の実施にあたっては、各部署からの委員で構成する委員会形式で取り組んだ

1 防火委員会

火災防止と安全な避難誘導に重点を置き、次の設備点検、防火訓練などを実施

実施月日	項 目	実 施 者
2023年8月17日(木)	ハロン点検	海部設備サービス
2023年9月 5日(火)	学内防火設備総合点検	海部設備サービス
2023年10月18日(水)	防火訓練	防火委員
2024年3月25日(月)	学内消防設備点検	海部設備サービス
2024年3月	春の火災予防運動	防火委員

2 新聞委員会

学内の動きを学生、講師など各関係者に周知するため、「学内報」を発行している。今年度も昨年に引き続き学内報を学生募集につなげようということで取り組んだ。

106号(12月発行)：～コロナ渦を経た今の学校生活～実習に出向いて／3年ぶりの学校祭について／

夏の実習を終えて・国家試験に向けて／後半の入学試験の案内／在校生アクアサークル活動
日本看護学校協議会コンクール、参加賞・奨励賞について

3 体育祭委員会

日時：2023年6月2日(金)

場所：島津アリーナ京都

参加クラス：看護学科三年課程1・2年生

第一臨床検査学科1・2年生

第二臨床検査学科1・2年生

学科・学年ごとに出席時間を変えて実行した。

4 学校祭委員会

学生の「学校祭運営委員会」に教職員の「学校祭準備委員会」が支援する形で企画・運営・実行しているが、今年度はコロナ感染症により経験した在校生がいない為、教員が主導し企画・運営を行い実行した。

5 まちの保健室委員会

まちの保健室は、地域への貢献として、市民公開講座について充実させている。

この企画は、近所のお年寄りの方が多く参加して下さることから、新型コロナウイルス感染予防のため開催を中止した。

D 学生募集活動

1 学校案内等の配布

- 1) 学校案内を改訂、7,500部発行
募集要項を添付し、西日本約2千2百校の高校及び私病協会員病院に送付
受験希望者に配布
資料請求者 977人(2022年度 1,338人)に送付
(内訳)・インターネット・メールでの請求 287人(2022年度 522)
・マイナビからの請求 672人(2022年度 784)
・電話、ファックスなど請求 15人(2022年度 11)
・説明会などからの請求 3人(2022年度 21)
- 2) 入学試験スケジュール(下敷きタイプ) 1,000部発行
オープンスクールなど来校者に配布、業者主催の学校説明会で資料に同封した
- 3) オープンスクール案内のちらしと臨床検査学科AO入学試験のちらしを作り受験生に配布した。

2 ホームページの運用

ホームページ委員を組織し、ホームページの更新を行っている。学内で更新や入学試験の発表などを行っている。常にタイムリーな更新となっている。また、オープンスクール開催の案内や夏季休業・閉門時間のお知らせ等についてもホームページでの案内が可能となっている。

3 学校見学・説明会

1) 志望者向け学校説明会

学校見学会やオープンスクールを今年度は5月から実施した。

学校見学会は、5月27日(土)、8月1日(火)、10月29日(土)、1月13日(土)、3月23日(土)で実施した。参加・体験型の「オープンスクール」は、6月から計画し、学校来校とリモートでの参加を自由に選択できる形にした。6月17日(土)、7月15日(土)、8月26日(土)、9月30日(土)で実施した。

臨床検査学科では、「実際の職業体験」として京都府臨床検査技師会の協力を得て病院見学を実施している。土曜日の見学となるため定員7名程度で実施した。

①学校見学会(去年の人数)

看護学科	臨床検査学科	臨床工学技士専攻科
12+9人(2022年度42+15人)	6+4人(2022年度14+8人)	0人(2022年度1人)

②高等学校・中学校からの見学会(去年の人数)

来校学校数	来校者数
高等学校2校(高校4校)	高校14人+教員1人(41+教員4)

③オープンスクール(去年の人数)

看護学科	臨床検査学科	臨床工学技士専攻科
86+34人(内オンライン1人) (2022年度54+43人)	39+14人(内オンライン1人) (2022年度50+12人)	9人 (2022年度5人)

2023年度は、新型コロナウイルス感染防止のため密を避けるために、1回の開催を定員50名で受付することとした。また、WEBでの参加も可能とした。

④病院見学者(去年の人数)

臨床検査学科 15人(22人)

2) 再進学者説明会

再進学者とは、大学・短期大学卒業後、もしくは社会人経験の後、再度専門学校等に入学する人達のことをいう。

大学卒業者や社会人の就職状況が良いこともあり以前より減少傾向ではあるが、専門学校は大学より1年短く3年間で免許が取れることから社会人や大学卒業後の入学者を確保していく事も課題である。

日時: 5月24日(水)～3月14日(水) 月1回 18:00～

参加者: 看護学科12名(17)・臨床検査学科12+1名(8)・臨床工学技士専攻科1名(2)

3) 京都両洋高等学校S探求コース「キャリア探求」授業

臨床検査学科では、「キャリア探求」として京都両洋高等学校2年生に職業紹介として体験実習を出張して紹介した。

4月27日、6月8日、7月13日 計3回

参加者45人+教員3人

4) 業者主催の説明会・進路相談会

会場や高校に出向いて実施した(去年の人数)

実施校・会場数	参加者数
70校(70) +11会場(11)	看護119(185)、検査57(161)、工学0(0)、医療1人(44)

4 看護学科三年課程の指定校まわり

看護学科三年課程は平成24年度生より指定校推薦入学試験を実施した。今年度も指定校推薦を依頼するために京都の高校まわりをした。

6・7月 京都府立・市立高校 19校、滋賀県 1校

桂高校普通科・北稜高校・向陽高校・開建高校・紫野高校・山城高校・東宇治高校・菟道高校・久御山高校・北嵯峨高校・園部高校・亀岡高校・西城陽高校・西乙訓高校・乙訓高校・東稜高校・洛東高校・宮津天橋高校宮津学舎・丹後緑風高校網野学舎・滋賀県八幡高校

5 臨床検査学科指定校まわり

臨床検査学科の2023年度生は、第一臨床検査学科、第二臨床検査学科共に定員割れとなった。新卒高校生の減少は続いており、大学生からの受験も現在は就職率が良いため難しい状況となっている。

指定校は、京都府70校、滋賀県28校、奈良県9校、島根県12校、鳥取県12校、岐阜県4校である。今年度も指定校として訪問できる所は訪問したり、郵送したりした。

6 臨床工学技士専攻科の大学訪問

臨床工学技士専攻科は、定員確保が難しいため学校訪問を行っている。入校可能な大学のみ実施した。

5月11日富山大学／6月20日京都産業大学／6月29日四日市看護医療大学／7月6日長浜バイオ大学／

7月26日・27日岐阜医療科学大学・藤田医科大学／7月27・28日崇城大学(熊本県)・東海大学(熊本県)

8月1日東京都市大学／8月2日湘南工科大学／10月11日倉敷芸術科学大学／10月12日岡山県立大学

E 2024年度生入学試験の概況

1 学科別・日程別入試日程

1) 学科別一覧

区 分		願書受付期間	入学試験日	合格発表日
看護学科 三年課程	2期入学試験／自己推薦	2023/08/25～09/01	09/09	09/14
	3期入学試験／自己推薦	2023/09/21～09/28	10/07	10/12
	4期入学試験／高校推薦・高校指定校推薦	2023/10/19～10/26	11/04	11/09
	5期入学試験／一般・自己推薦	2023/11/15～11/22	12/02	12/06
	6期入学試験／一般・自己推薦	2023/12/21～ 2024/01/11	01/20	01/25
	7期入学試験／一般・自己推薦	2024/02/01～02/08	02/17	02/21
第一 臨床検査学科	2期入学試験／自己推薦	2023/08/25～09/01	09/09	09/14
	3期入学試験／高校推薦・自己推薦・指定校推薦	2023/09/21～09/28	10/07	10/12
	4期入学試験／高校推薦・自己推薦・指定校推薦	2023/10/19～10/26	11/04	11/09
	5期入学試験／一般・自己推薦	2023/11/15～11/22	12/02	12/06
第二 臨床検査学科	6期入学試験／一般・自己推薦	2023/12/21～ 2024/01/11	01/20	01/25
	7期入学試験／一般・自己推薦	2024/02/01～02/08	02/17	02/21
	8期入学試験／一般・自己推薦	2024/02/15～02/22	03/02	03/06
	9期入学試験／一般・自己推薦	2024/03/06～03/13	03/18	03/21
臨床工学 技士専攻科	1期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2023/07/20～07/27	08/05	08/10
	2期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2023/08/25～09/01	09/09	09/14
	3期入学試験／一般・自己推薦・内部推薦・指定校推薦	2023/09/21～09/28	10/07	10/12
	4期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2023/10/19～10/26	11/04	11/09
	5期入学試験／一般・自己推薦・指定校推薦	2023/11/15～11/22	12/02	12/06
	6期入学試験／一般・自己推薦	2023/12/21～ 2024/01/11	01/20	01/25
	7期入学試験／一般・自己推薦	2024/02/01～02/08	02/17	02/21
	8期入学試験／一般・自己推薦	2024/02/15～02/22	03/02	03/06
	9期入学試験／一般・自己推薦	2024/03/06～03/13	03/18	03/21

＊看護学科三年課程は、8期・9期の入学試験で追加募集した。

2) 臨床検査学科AO入学試験一覧

期	エントリー期間	レポート課題提出	面接日	願書受付期間	発表日
2-1期	06/01～06/07	06/13	06/16 06/17 06/19	2023/08/25～09/01	09/14
2-2期	06/20～06/28	07/04	07/07 07/08 07/10		
2-3期	07/11～07/19	07/25	07/28 07/29 07/31		
3期	08/16～08/23	08/29	09/01 09/02 09/04	2023/09/21～09/28	10/12
4期	09/26～10/04	10/10	10/13 10/14 10/16	2023/10/19～10/26	11/09
5期	10/24～11/01	11/07	11/10 11/11 11/13	2023/11/15～11/22	12/06

*6期・8期の入学試験で追加募集した。

2 2024年度生入学試験の応募者、受験者、合格者

⑥ カッコ内は、前年度人

区 分			応募者数	受験者数	合格者数	入学者数
◇看護学科			6 9 (167)	6 3 (159)	4 9 (47)	3 8 (42)
看護学科 三年課程	1 期					
	2 期	自己推薦	1 7 (38)	1 7 (37)	1 0 (12)	10-2 (12)
	3 期	自己推薦	7 (38)	7 (38)	6 (11)	6-1 (11)
	4 期	高校推薦	5 (13)	5 (13)	5 (5)	5 (5-1)
		指定校推薦	4 (6)	4 (6)	4 (6)	4 (6)
	5 期	一般	1 8 (24)	1 3 (22)	9 (5)	9-6 (5-2)
		自己推薦	1 (12)	1 (11)	1 (0)	1-1 (0)
	6 期	一般	1 1 (20+1)	1 0 (17+1)	8+1 (5)	7+1 (2+1)
		自己推薦	0 (7)	－ (7)	－ (1)	－ (1)
	7 期	一般	2 (6)	2 (5)	1 (1)	1 (1)
		自己推薦	3 (2)	3 (2)	3 (1)	3 (1)
	8 期	自己推薦	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)
一般		0 (-)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
◇臨床検査学科			40 (58)	38 (56+1)	38 (54+1)	36 (43)
第一臨床 検査学科			27 (41)	25 (39)	25 (37)	24 (31)
	1 期					
	2 期	自己推薦	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)
		AO	4 (10)	4 (10)	4 (10)	4 (10)
	3 期	高校推薦	2 (2)	2 (2)	2 (1)	2 (1)
		指定校	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)
		自己推薦	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)
		AO	4 (2)	4 (2)	4 (2)	4 (2)
	4 期	高校推薦	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)
		指定校	0 (0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
		自己推薦	0 (0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
		AO	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	5 期	一般	5 (5)	4 (5)	4 (4)	4-1 (3-2)
		自己推薦	0 (1)	－ (1)	－ (1)	－ (1)
		AO	0 (1)	－ (0)	－ (-)	－ (-)
	6 期	一般	2 (3)	2 (3)	2 (3)	2 (2)
		自己推薦	0 (2)	－ (2)	－ (2)	－ (2)
		AO	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)
		併願	1 (0)	0 (-)	－ (-)	－ (-)
	7 期	一般	0 (4)	0 (3)	0 (3)	0 (2)
		自己推薦	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)
		AO	1 (0)	1 (-)	1 (-)	1 (-)
		併願	0 (1)	0 (1)	－ (1)	－ (0)
	8 期	一般	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)
		自己推薦	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)

		AO	3 (0)	3 (-)	3 (-)	3 (-)	
	9期	一般	1	1	1	1	
		自己推薦	0				
		AO	0				
第二臨床 検査学科	計		13 (17)	13 (17+1)	13 (17+1)	12 (12)	
	1期						
	2期	自己推薦	1 (0)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	
		AO	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1-1)	
	3期	高校推薦	1 (0)	1 (+1)	1 (+1)	1 (0)	
		指定校	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
		自己推薦	0 (2)	－ (2)	－ (2)	－ (2)	
		AO	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
	4期	高校推薦	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
		指定校	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
		自己推薦	1 (0)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	
		AO	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2-1)	
	5期	一般	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2-1)	
		自己推薦	0 (2)	－ (2)	－ (2)	－ (2)	
		AO	0 (1)	－ (1)	－ (1)	－ (0)	
		併願	(1)	(1)	－ (1)	－ (0)	
	6期	一般	0 (2)	－ (2)	－ (2)	－ (2)	
		自己推薦	0 (1)	－ (1)	－ (1)	－ (1)	
		AO	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
	7期	一般	1 (0)	1 (-)	1 (-)	1-1 (-)	
		自己推薦	0 (2)	－ (2)	－ (2)	－ (2)	
		AO	2 (0)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	
	8期	一般	0 (1)	－ (1)	－ (1)	－ (1)	
		自己推薦	1 (0)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	
		AO	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
	9期	一般	1 (転入学)	1 (転入学)	1 (転入学)	1 (転入学)	
		自己推薦					
		AO					
				18 (17)	18 (16)	17 (16)	15 (14)
	臨床工 学技士専 攻科	1期	一般	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)
			自己推薦	1 (5)	1 (4)	1 (4)	1 (4-2)
			指定校	1 (0)	1 (-)	1 (-)	1 (-)
		2期	一般	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)
			自己推薦	0 (1+追1)	－(1+追1)	－(1+追1)	－(1+追1)
			指定校	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)
3期		一般	0 (1)	－ (1)	－ (1)	－ (1)	
		自己推薦	0 (0)	－ (-)	－ (-)	－ (-)	
		内部推薦	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	

		指定校	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
	4 期	一般	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		自己推薦	2 (0)	2 (－)	1 (－)	0 (－)
		指定校	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
	5 期	一般	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		自己推薦	2 (0)	2 (－)	2 (－)	2 (－)
		指定校	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
		連携校	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)
	6 期	一般	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		自己推薦	0 (1)	－ (1)	－ (1)	－ (1)
	7 期	一般	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		自己推薦	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)
	8 期	一般	0 (0)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		自己推薦	1 (0)	1 (－)	1 (－)	1 (－)
	9 期	一般	0			
自己推薦		4	4	4	3	
合 計			127 (242)	119 (231+1)	104 (117+1)	89 (99)

- (注) ①看護学科三年課程は2期から7期まで募集資格を設定し試験した
定員に満たないため、8期・9期の追加募集を行った
②臨床検査学科は2期から9期まで募集資格を設定し試験した
③臨床工学技士専攻科は1期から9期まで募集資格を設定し試験した
④9期入学試験は定員がうまった場合は試験を実施しない
⑤臨床工学技士専攻科は定員24人、他学科は定員40人

F 国家試験の概況

1 国家試験日程

区 分	試 験 日	合格発表日
第 1 1 3 回「看護師」	2024年2月11日(日)	2024年3月22日(金)
第 7 0 回「臨床検査技師」	2024年2月14日(水)	2024年3月21日(木)
第 3 7 回「臨床工学技士」	2024年3月 3日(日)	2024年3月26日(火)

2 受験結果

(単位：人、%)

区 分	受験者数	合格者数	合 格 率
看 護 師			
三年課程	3 2 (32)	3 0 (31)	9 3 . 8 (96.9)
全 国	57,860 (58,911)	53,903 (56,276)	9 3 . 2 (95.5)
臨床検査技師			
第一臨床検査学科	2 1 (27)	1 7 (24)	8 1 . 0 (88.9)
第二臨床検査学科	1 1 (14)	1 1 (11)	1 0 0 (78.6)
計	3 2 (41)	2 8 (35)	8 7 . 5 (85.4)
全 国	4,946 (5,002)	3,800 (3,880)	7 6 . 8 (77.6)
臨床工学技士			
臨床工学技士専攻科	1 3 (24)	1 3 (23)	1 0 0 (95.8)
全 国	2,630 (2,706)	2,090 (2,311)	7 9 . 5 (85.4)

(注) カッコ内は前年度

3 国家試験受験結果の推移

(単位：人、%)

区 分	看 護 師	臨床検査技師		臨床工学技士専攻
	三年課程	第一臨床	第二臨床	
2023年度	3 0 / 3 2	1 7 / 2 1	1 1 / 1 1	1 3 / 1 3
	93.8	81.0	100.0	100.0
2022年度	3 1 / 3 2	2 4 / 2 7	1 1 / 1 4	2 3 / 2 4
	96.9	88.9	78.6	95.8
2021年度	3 2 / 3 3	2 4 / 2 8	1 4 / 1 6	1 5 / 1 7
	97.0	85.7	87.5	88.2
2020年度	3 5 / 3 6	1 5 / 1 7	1 9 / 2 0	1 8 / 2 0
	97.2	88.2	95.0	90.0
2019年度	3 2 / 3 4	2 2 / 2 5	1 5 / 2 0	1 9 / 1 9
	94.1	88.0	75.0	100.0

(注) 上段：合格者数／受験者数、下段：合格率

G 関連団体事業への協力

- 1 **京都府健康福祉部薬務課**
京都府薬物乱用防止指導員派遣
- 2 **公益社団法人京都府看護協会への協力**
令和5年度京都府専任教員養成講習会準備委員会委員の委嘱
令和5年度看護教員継続研修運営委員の委嘱
実習指導者講習会講師派遣
- 3 **一般社団法人京都府臨床検査技師会への協力**
京都府臨床検査技師会役員
京都府臨床検査技師窓口連絡役の担当依頼
理事会及び生理研修会、臨床化学研修会、免疫血清研修会、一般研修会、輸血研修会、微生物研修会の
開講場所の提供 4月13日～3月16日で延べ39回、利用者延べ676人
研修会講師派遣
- 4 **一般社団法人京都府臨床工学技士会への協力**
京都府臨床工学技士会顧問の委嘱
場所の提供 4月26日 利用者2人
施設連絡責任者会議講師派遣
第4回京都医学検査学会実行委員派遣
- 5 **一般社団法人日本看護学校協議会への協力**
理事（常任理事）の委嘱
看護教員と継続教育に対するニーズ把握のための研究副員長の委嘱
政策委員会委員長の委嘱
ブロック活動委員会京都府代表者の委嘱
教務主任養成講習会指導協力者の派遣依頼
- 6 **一般社団法人日本臨床検査学教育協議会**
理事の委嘱
模擬試験問題作成の委嘱
- 7 **一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会**
理事の委嘱
- 8 **一般社団法人日本臨床衛生検査技師会**
臨地実習指導者講習会講師の委嘱
臨地実習指導者ガイドライン作成WG委員の委嘱
タスクシフト実技講習会実務委員の派遣
臨地実習指導者講習会講師派遣
- 9 **公益社団法人日本臨床検査同学院**
臨床検査士資格試験員補助者の委嘱
二級病理士資格認定試験：参加者 113人
- 10 **日本臨床工学会**
第33回日本臨床工学会演者派遣

11 一般社団法人京都私立病院協会事業への協力

1) 保健医療管理者養成講座

①養成講座開講場所の提供

日 時：9月6日(水) 参加者 28人

日 時：9月13日(水) 参加者 26人

日 時：9月20日(水) 参加者 28人

2) 京都病院学会への実行委員及び当日の担当者派遣

3) 看護部長会への協力

①看護部長会への職員派遣

②教育委員会への職員派遣

③令和5年度看護師新人研修会

日 時：8月19日(土) 9時～4時(午前・午後二部制) 参加者55人

④看護過程研修(応用編)講師派遣

4) 臨床検査部会への協力

①臨床検査部会運営委員会への職員派遣

②情報処理講座開講場所の提供

医療統計講習会(Power Point初級編)

日 時：6月28日(水) 参加者30人

日 時：10月20日(水) 参加者34人

5) 臨床工学技士部会への協力

臨床工学技士部会運営委員会への職員派遣

令和5年度臨床工学技士部会主催講演会講師派遣

12 (専)京都中央看護保健大学校

臨床臨床検査学講師派遣

臨床検査学実習対象学生 40期生(2年生)、41期生(1年生)

臨床検査学実習日時 5月31日・6月7日 午後2時～

2024年1月16日・2月20日 午後2時～

1 教育実践計画

【教育目的】

人々の健康を高め、命とくらしを守るために、看護の本質を追求し、変化し続けられる看護実践者の育成を目的とする

【ディプロマ・ポリシー】

1. 人間を理解し、対象の生命とくらしを尊重し支えることができる
2. 根拠に基づき、対象に応じた看護を実践できる
3. 専門職業人として、自ら看護を継続的に追求できる
4. チームの一員として自己と多職種の役割を理解し協働できる
5. 保健・医療・福祉のニーズを理解し、自己の役割と責任を理解できる

【計画】 教育目的が達成できるよう新カリキュラムの具体的運用を検討し実践していく。

- 1) 活用できる知識の定着を促し、入学してきた学生を大切に育て国家試験合格へつなげる

- ・1年次から学習の動機づけを行い、学生が学習方法を身につけ主体的に学習できるよう、全教員で指導方法を検討・実践する
- ・学年担当を中心に学生の現状を分析し、課題解決のための方針を明確し、全教員で支援する
- ・単位修得が確実にできるよう支援する

➡1年次は、学習習慣を身につけるため毎日問題を解き、学習することを行った。各学年担任を中心に、小集団指導を行い学生に応じた学習指導について助言し合いながら取り組んだ。「学校は楽しい」という学生もあり、学習し合う環境づくりにはなった。今後も学習意欲の維持・向上と学習習慣への対応は続けていく。

- 2) 学生の学びを促進する教育方法を身につけ、一貫性のある教育を提供する

- ・研修会・学会参加・研究活動を奨励する 教育実践を研究的視点でまとめる

➡今年度の研修参加は、8件であった。時間的な余裕がなく研修参加が困難である。

日本看護学校協議会近畿ブロックの研修会は、オンデマンドであり全教員が視聴できるようにした。

- ・授業研究を行い、質の高い授業・演習を実施する **重点**

[看護の基礎] から研究する授業を1つ決め、年3回程度、全教員が参加し意見交換をおこない授業内容・方法・評価について検討する

➡看護の基礎の「清潔を援助する技術」について、教育方法・評価の検討を行った。全教員が参加し意見交換を行うことはできなかった。参加できない原因は、実習指導に手がかり学校に戻ってくることが困難であったことである。しかし、教育実習生受け入れの機会に日常生活援助の教育内容について、考え方を会議で示し、共有を図った。教育実習生の模擬授業や授業に参加し、意見交換を行った。ルーブリックと技術チェック項目の整理はできた。

- ・各実習のルーブリック作成過程を共有し、能力評価、ルーブリックについての理解を深める

➡2024年度領域別実習の「本質的な問い」「永続的理解」「ループリック」を教員会議で検討し修正をした。

- ・実習指導に一貫性を持ち、学生が課題を自ら解決していけるよう支援をする 重点

学生の問題を分析し指導方針を明らかにし、学生・実習指導者と共有する

指導とその結果から学生の問題と指導内容や方法を考察し、次の担当教員と共有する

自己の実習指導について、他教員に聞いてもらいリフレクションをする

➡会議等で学生の問題と指導方法について報告し、意見交換はしているが、指導困難事例の検討ができたのは1回であった。自己の指導について他教員に聞いてもらいリフレクションはできている。

3) 看護職をめざす受験生の獲得をする

- ・PR活動に積極的に参加し、他学科を含めた本校の特徴をアピールする

➡可能な限り、ガイダンスには参加しPR活動を行った。

- ・受験生の動向や入学試験結果を分析し、入学試験の問題を明らかにし改善する

2期から6回入学試験を実施し、年内に定員を確保する

表1 受験者数の変遷 2024年度と2023年度の比較

	2期		3期		4期		5期		6期		7期		追加	
	自己		自己		高校推薦 指定校		自己 一般		自己 一般		自己 一般		自己 一般	
年度	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023
応募 者数	17	38	7	38	5 4	13 6	1 18	12 24	0 11	7 20	4 1	2 6	1 0	0 0
受験 者数	17	37	7	38	5 4	13 6	1 13	10 23	0 10	7 18	4 1	2 5	1 0	0 0
合格 者数	10	12	6	11	5 4	5 6	1 9	0 5	0 8	1 5	3 1	1 1	1 0	0 0
入学 者数	10	12	5	11	5 4	4 6	0 3	0 3	0 8	1 3	3 1	1 1	1 0	0 0
競争 率	1.7	3.1	1.2	3.5	1.0	2.6	1.4	4.6	1.1	4.2	1.3	3.5	1.0	0

2022年度生 応募総数 推薦72人 一般62人 合計134人 (18歳人口115万人)

2023年度生 応募総数 推薦116人 一般50人 合計166人

2024年度生 応募総数 推薦39人 一般30人 合計69人

応募者の増加について 推薦入試高校生-41人、一般入試高校生-14人→高校生-55人

推薦入試社会人-36人、一般入試社会人-6人→社会人-42人

- ➡ 受験生は激減である。推薦入試が著名に減少していることから、本校を第一志望にしない受験生が多い。全入学に近い状態で定員以上の合格者を出しているが、5期と社会人の辞退が多かった。そのため、8期と9期の追加募集を行い、看護予備校に向けて広報活動を行った。しかし、38名の入学者であった。原因は、専門実践給付金の認定から外れ、前年度が他校に比べ倍率が高く、入試回数が多いことで合格が困難という印象があること、国語の試験が難しいことであると考え。在学生の教育満足度と卒業率の向上、質の高い卒業生を送り出し、PR活動にも力を入れ本校の魅力をアピールしていく。次年度はAO入試の導入、推薦入試で受験科目を国語の基礎へ変更、高校推薦の廃止、他校と受験日が重ならないように変更し、早期から受験しやすいようにする。PR活動は他校とオープンスクールの日が重ならないようにし、回数を増やし実施する。またSNSを活用していく。

2 国家試験

1) 取り組み

模擬試験や実習成績から学生の課題を分析し、小集団指導を行った。模擬試験・補習講義をおこない、反復学習ができるように関わった。

2) 結果 (単位：人、%)

区分	受験者	合格者	合格率	備考
本校	32	30	93.8	合格基準 必修問題 40点以上／49点 81.6%
全国	63,301	55,557	87.8	採点除外6問 36点以上／44～45点 一般・状況設定問題 158点以上／250点 63.2%

3 教員の委嘱・講師派遣

日時	名称	参加者
6月～1月 6回	第58回京都病院学会実行委員会	1
5月～3月 6回	京都私立病院協会 看護部長会教育委員会	1
6月～2月 3回	日本看護学校協議会 近畿ブロック代表者会議	1
6月～8月 11回	京都府看護協会 専任教員養成講習会 打ち合わせ、看護教育課程演習	1
9月～10月 谷本9回、大井8回	京都府看護協会 専任教員養成講習会 打ち合わせ、専門領域別看護論演習	1
11月13～24日 5回	京都府看護協会 京都府実習指導者講習会 実習指導方法演習 I	1
11月14日	京都私立病院協会 看護過程研修 (応用編)	1
6月～7月 2回	日本看護学校協議会 特別事業	1

4月～7月 3回	京都府立看護学校あり方懇話会	1
8月～3月 3回	京都府看護協会 専任教員養成講習会準備運営委員会	1
9月～1月 5回	日本看護学校協議会 政策委員会	1
11月、3月 2回	日本看護学校協議会 理事会	1
12月～1月 8回 6月21日打ち合わせ	日本看護学校協議会 教務主任養成講習会 看護学校経営論演習	1
12月～3月 2回	京都府看護職確保対策推進特別委員会	1
2月20日	向日市立第六向陽小学校 ライフキャリア教育	1

4. 教員の出張派遣

日時	名称	参加者
4月20日、5月26日、1月23日、2月22日	京都府看護学校連絡協議会 当番校会議、定例会	1
5月30日	日本看護学校協議会 総会、学校長会	1
7月14日	京都府看護学校連絡協議会 高等学校との進路研修会	1
8月9日	京都府看護協会 施設代表者会議	1
8月19日	京都私立病院協会 新人研修	3
8月30日	京都私立病院協会 中間管理者研修Ⅰ主任コース	1
9月7日	京都府看護協会 専任教員養成講習会教育実習打ち合わせ	1
11月6日	京都私立病院協会 中間管理者研修Ⅱ師長コース	
12月14日	日本看護学校協議会 副学校長・教務主任会	1
1月26日	京都府看護学校連絡協議会 高等学校と看護系教育機関との進路研修会振り返り	1
2月21日	日本看護学校協議会 組織診断サーベイの結果に関する意見交換会	4
3月16日	京都府看護協会 看護職就職・就学フェア2024	2
4月	【TAP進路ガイダンス】京都精華学園	1
6月7月6月11月12月2月3月	【さんぽう進路説明会】京都府立田辺高等学校、京都共栄学園高等学校、光泉カトリック高等学校、滋賀県立北大津高等学校、京都府立桂高等学校、京都府立亀岡高等学校、京都明徳高等学校、守山北高等学校	4
7月10月11月12月1月	【ケーハウ進路相談会】洛陽総合高等学校、京都府立乙訓高等学校、京都府立須知高等学校、京都府立南丹高等学校、	4

	京都府立洛水高等学校、京都府立清明高等学校、大阪府立阿武野高等学校	
3月	【ライセンスアカデミー進路ガイダンス】 看護医療系フェア	1
6月	【キッズコーポレーション進路ガイダンス】 京都先端科学大学附属高等学校	1
2月	【JSコーポレーション職業理解ガイダンス】 京都府立久御山高等学校	1

5. 教員の研修

日時	名称	参加者
4月22日	医学書院 「発問」と「応答」で学び続ける看護師を育成する	1
4月17日～1月8日	日本看護学校協議会 教務主任養成講習会	1
8月14日～18日	日本看護学校協議会 新任看護教員研修会	1
9月20日	日本看護学校協議会 近畿ブロック研修会	1
2月28日	京都府健康福祉部 事業者による合理的配慮の提供に係る説明会	1
3月12日	日本看護学校協議会 看護師等養成所におけるハラスメント防止に向けて	3

6. 臨地指導者会議・臨地指導者研修会

日時	名称
4月	3年生 専門領域別実習 指導者会議 各施設・Zoomにて
9月～10月	3年生 統合実習 指導者会議 各施設・Zoomにて
8月17日(木)14時～	1年生 看護を知る 指導者会議 Zoom
10月3日(火)14時～	2年生 健康段階に応じた生活を支える実習 指導者会議 Zoom
11月29日(水)14時～	1年生 健康障害をもつ人を支える実習 指導者会議 Zoom

月	項 目	対 象 学 年 ・ 内 容
4	入学式 (5) 始講 (6) 入学ガイダンス(6～11) ウイルス抗体検査(7) 薬物DVD視聴(ガイダンス中) サイバー犯罪対策(ガイダンス中) 健康診断(12) 新入生歓迎会 (13) 禁煙教育①(24)	1年生 2・3年生 1年生 1年生 1年生 1年生 全学年 全学年 オンライン 1年生
5	専門領域別実習開始(1～) HB s ワクチン1回目(9)	3年生：新京都南病院、愛生会山科病院、医仁会武田総合病院、西陣病院、堀川病院、日本バプテスト病院、三菱京都病院、京都民医連中央病院、京都桂病院、宇治徳洲会病院、第二北山病院、新河端病院、ほりかわ訪問看護ステーション、訪問看護ステーション西陣、訪問看護ステーションさいきょう、介護医療院さいきょう、地域包括支援センター、保育所 1年生
6	体育祭(2) HB s ワクチン2回目(13) オープンスクール① (17)	1・2年生：島津アリーナ京都 1年生
7	創立記念日(1) オープンスクール②(15) 終講(21) 夏期休暇 (7/22～8/17) 地域でくらす人を知る実習 (24～28)	全学年 2年生 2年生 2年生 1年生：京都市障害者スポーツセンター、京都ライトハウス、京都市子育て支援総合センターこどもみらい館、京都市子ども健康医療相談・事故防止センター京あんしんこども館、老人福祉センター、老人デイサービスセンター * 3年生の夏期休暇は個々に異なる
8	終講(2) 夏期休暇 (3～29) 始講 (18) オープンスクール③ (26) 始講(30)	1年生 1年生 2年生 2年生 1年生
9	看護を知る実習(25～29) ホームカミングデイ (11) 禁煙教育③(25) オープンスクール④ (30)	1年生：西陣病院、宇治徳洲会病院、日本バプテスト病院、十条武田リハビリテーション病院、医仁会武田総合病院、京都回生病院、堀川病院 卒業生 3年生

10	おとなの健康を支える実習 (2～13) HB s ワクチン3回目 (17) 防火訓練 (18) 禁煙教育② (19) 第58回 京都病院学会 (29) 学校祭 (28)	2年生：健診センター(武田、洛和会東寺南病院、洛和会音羽病院、京都工場保険会)、大学保健室(京都先端科学大学、京都外国語大学)、フィットネスクラブ(メディカルフィットネスさいきょう、同人会クリニック、コスパ二条・長岡京・桃山六地藏・京都リサーチパーク) 1年生 1・2年生 2年生 2年生 全学年
11	専門領域別実習終了日 (22) 健康段階に応じた生活を支える実習 (27～12/14) 国家試験対策 (27～) HB s 抗体検査 (28)	3年生 2年生：京都南病院、西陣病院、宇治徳洲会病院、十条武田リハビリテーション病院、日本バプテスト病院、新河端病院、京都回生病院 3年生 1年生
12	終講 (22) 冬期休暇 (23～1/8)	全学年 全学年
1	始講・エール交換 (9) 解剖見学 (15) 健康障害をもつ人を支える実習 (22～2/8)	全学年 1年生：京都府立医科大学 1年生：堀川病院、宇治徳洲会病院、京都回生病院、十条武田リハビリテーション病院、三菱京都病院、新河端病院、医仁会武田総合病院
2	集中試験 (21～3/1) 集中試験 (22～3/5) 第113回看護師国家試験 (11) 卒業認定会議 (14) 卒業時演習 (13～16)	2年生 1年生 3年生 3年生 3年生
3	送別会 (12) 卒業式 (13) 終講 (14) 春期休暇 (15～4/4) 単位認定会議 (19)	全学年 3年生 1・2年生 1・2年生 1・2年生

臨床検査学科

1 教育実践

臨床検査学科では教育の重点項目として、検査データの解釈と心電図検査、超音波検査、輸血検査について当学科の特徴となるよう実技試験や放課後指導などを実施した。また臨床工学技士専攻科を目指す学生の育成を行い、学科全学生への教育補助教材である i p a d の利用も推進した。

第一臨床検査学科の学生は、大学卒業者や社会人経験者は少なく、高校新卒者が多いため本校入学までの教育期間が短く、社会経験も少ない。これらを補うための指導は、まず勉強習慣を身につける事を目標に毎週月曜日1時限目に復習問題試験を実施した。社会性教育においては、挨拶の励行および多くの人との積極的なコミュニケーションを心がけるよう指導した。臨床工学技士専攻科を目指す学生の育成については、1年次に医用工学の基礎知識として医療工学や理科Ⅱの授業、2年次には生理機能検査学のカリキュラムの中で機器の安全についての講義を行ない、3年次では希望者に第2種ME技術実力検定試験を受験させた。また平成24年度生から開始した i p a d 利用は、一臨・二臨の全生徒が所有し、教科書・ノートと同様に学習の必須アイテムとなっている。

第二臨床検査学科では、昼間は就労して学費・生活費を自らが賄う学生が多い。就労先の紹介は勉学を継続するためにも重要であり、担当教員を配置して紹介にあたっている。第二臨床検査学科には大学卒業者や社会人経験者が多いため、高校新卒者は勉強方法や人間関係の上手な築き方を彼らからも学んでいる。

2 国家試験

1) 国家試験対策の取り組み

- ① 最高学年は国家試験過去問題による模擬試験を6月に実施し、到達目標を早期に明示した。
- ② 前期は国家試験過去問題の解答解説を学生個々に作成させ基礎力の向上を行った。
- ③ 後期は国家試験までに全国模擬試験5回実施と学内模擬試験を実施し、学力の把握に努めた。
- ④ 各科目補講は10月から開始し、1月からは一・二臨合同で成績別クラスを編成し国試対策補講を実施した。

2) 国家試験の結果

区 分	受験者 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)	備 考
第一臨床検査学科	21	17	81.0	合格基準： 120以上／200問
第二臨床検査学科	11	11	100.0	
全 国	4,946	3,800	76.8	

3 資格取得

1) 第2種ME技術実力検定試験

一臨受験者1名、合格者1名。二臨受験者4名、合格者1名 全国合格率36.1%

4 臨床工学技士専攻科への進学

今年度の臨床工学技士専攻科への進学者は第一臨床3名、第二臨床なし、卒業生1名でした。

5 就職

今年度求人施設数は333件、求人延数は985人であった。2023年度卒業生32名の就職・進学状況は業態別にみると病院48%、検査センター22%、健診センター14%、進学11%であった。このうち京都府内で就職したものは17名、53%であり、当科学生の就職状況は希望者に対して100%の就職紹介率を継続している。

就職活動への取り組みは以下の通りである。

- 1) 卒業年の学生全員にアンケート調査と面談を行い、7月中旬に就職希望のあった都道府県の約400件の施設に求人依頼の文書を送付した。
- 2) 近畿地方の施設を中心に「施設との関係維持」「新規施設の開拓」という観点で毎年訪問して

いるが、今年は新型コロナの影響により電話での御礼とした。

- 3) 出身地に戻って就職を希望する学生に対しては、まず求人情報の収集を目的に、前年の夏休みに出身地の施設見学を実施しているが、今年は新型コロナの影響により自粛した。
- 4) 病院検査室、検査センター、健診センター、不妊治療施設の職員をお呼びしての就職ガイダンスは新型コロナの影響によりリモートにて開催した。

6 受験生確保

2023年度は昨年同様、京都府70校、滋賀県28校、岐阜県4校、島根県12校、鳥取県12校、奈良県11校の高校を臨床検査学科の指定校とした。高校訪問は指定校と京都市内・滋賀県内について春から入学試験期間中を通して各校を訪問し受験生確保に努めた。鳥取などの他府県にはコロナの影響により自粛した。

7 教員研修と出張

日 時	研 修・会 合 名	参 加 者
4月 18日	滋賀県立大津清陵高等学校	1
24日	滋賀県立守山北高等学校	2
26日	京都府立北稜高等学校	1
28日	京都府立洛東高等学校	1
5月 10日	京都府立亀岡高等学校	1
15日	日本臨床検査学教育協議会第1回理事会 (WEB)	1
20-22日	第72回日本医学検査学会 (Gメッセ群馬)	3
29日	日本臨床検査学教育協議会第2回理事会 (WEB)	1
29日	日本臨床検査学教育協議会定時総会 (WEB)	2
6月 7日	京都府立南丹高等学校	1
8日	京都文教高等学校	1
12日	日本臨床検査学教育協議会第3回理事会 (WEB)	1
14日	京都府立田辺高等学校	2
16日	京臨技輸血検査研究班 WEB研修会	1
16日	京都府立木津高等学校	1
18日	第64回日本臨床細胞学会春期大会 (WEB)	1
18日	日本臨床検査学教育協議会近畿中国四国部会総会 (WEB)	2
25日	細胞診ワークショップ (本校)	1
7月 8日	京都府臨床検査技師会輸血検査研究会 (本校)	1
12日	滋賀県立草津高等学校	1
13日	京都府立医科大学附属病院見学引率	2
20日	京都府立医科大学附属病院見学引率	2
20日	滋賀県立堅田高等学校	1
23日	第39回京都臨床細胞学会学術集会 (WEB)	1
26日	次期カリキュラム改正検討会議 (WEB)	1
27日	京都府立医科大学附属病院見学引率	1
27日	滋賀医科大学医学部附属病院見学引率	2
8月 7日	日本臨床検査学教育協議会学術理事会	1
23日	日本臨床検査学教育学会学術大会 (天理大学)	3
29日	次期カリキュラム改正検討会議 (WEB)	1
9月 16日	二級病理試験	3
10月 8日	京臨技細胞検査研修会 (WEB)	1
17日	会場型進路ガイダンス (みやこめっせ)	1
26日	次期カリキュラム改正検討会議 (WEB)	1
27日	会場型進路ガイダンス (京都産業振興センター)	1
29日	第58回京都病院学会 (池坊短期大学)	1
31日	京臨技新入・転入会員研修会 (ホテル京阪京都グランデ)	1
11月 5日	日本臨床細胞学会秋期大会 (福岡国際会議場)	1

	9日	滋賀県立玉川高等学校	1
	11日	病理啓発事業Love49（イオンモール京都桂川）	1
	12日	日臨技タスクシフト講習会（本校）	2
	24日	臨床検査学科スポーツ大会（東山界限）	8
	30日	私病協検査部会施設見学（株式会社京都科学）	1
12月	5日	日本臨床検査学教育協議会第4回理事会（WEB）	1
	10日	日本臨床細胞学会近畿連合会学術集会（WEB）	1
	10日	日臨技近畿支部臨地実習指導者講習会（WEB）	1
	12日	京都市立日吉ヶ丘高等学校	1
	14日	滋賀県立堅田高等学校	1
	15日	滋賀県立国際情報高等学校	1
	18日	日本臨床検査学教育協議会臨時総会	3
	20日	私病協臨床検査部会講演会（京都経済センター）	1
1月	14日	日臨技タスクシフト講習会（本校）	1
	14日	京臨技みやこ病理検査講習会（WEB）	1
	15日	畿央大学臨床細胞学研修センター訪問	2
	21日	日臨技関東甲信支部臨地実習指導者講習会（WEB）	1
	27日	第4回京都医学検査学会運営委員会（アークレイ研究所）	1
	28日	京臨技病理細胞検査精度管理報告（WEB）	1
2月	14日	第70回臨床検査技師国家試験引率	2
	17日	京臨技精度管理調査合同報告会（WEB）	1
	23日	第4回京都医学検査学会（アークレイ研究所）	1
	25日	京都臨床細胞学会総会（キャンパスプラザ京都）	1
3月	17日	第21回京都循環器検査研究会学術集会	1

8 カリキュラム実践

【第一臨床検査学科】

月	項 目	対 象 学 年 ・ 内 容
4	・入学式(5) ・ウイルス抗体価採血(7) ・学生健康診断(15)	1年生 本校 1年生 本校 全クラス 本校
5	・HBワクチン接種1回目(9) ・研修旅行 (第72回日本医学検査学会)(20)	1年生 本校 3年生 Gメッセ群馬
6	・HBワクチン接種2回目(13)	1年生 本校
7		
8	・夏期休暇	1年生 8/ 4-8/20 2年生 8/ 4-8/20 3年生 8/ 4-8/20
9	・第2種ME技術実力検定試験(3)	コングレコンベンションセンター 受験者 2年生8名、3年生4名
10	・HBワクチン接種3回目(17) ・学校祭(28)	1年生 本校
11	・スポーツ大会(24) ・HB抗体検査(28)	1・2・3年生 東山界限 1年生 本校
12	・冬期休暇	1年生 12/25- 1/11 2年生 12/25- 1/ 9 3年生 12/25- 1/ 9
1	・臨地実習Ⅱ(1/10-3/29)	2年生 京都市立病院、京都民医連中央病院、 市立大津市民病院、京都鞍馬口医療センター 医仁会武田総合病院、京都岡本記念病院、 ファルコバイオシステムズ研究所、綾部市立病院、 京都南病院グループ、京都府立医科大学附属病院、 大津赤十字病院、洛和会音羽病院、 三菱京都病院、京都第一赤十字病院、宇治徳洲会病院 京都山城総合医療センター、京都医療センター、 大阪医科薬科大学病院、淡海医療センター 滋賀医科大学医学部附属病院、京都桂病院、
2	・赤十字救急処置講習会(14) ・臨地実習Ⅰ(26-3/1) (3/4-3/8) (3/11-3/15) ・第70回臨床検査技師国試(14) ・卒業認定会議(14)	1年生 講師：日本赤十字社京都府支部 1年生 武田病院、滋賀病院、堀川病院、高島市民病院 京都工場保健会診療所、相馬病院、六地藏総合病院、 3年生 会場：大和大学
3	・卒業式(13) ・春期休暇 ・進級認定会議(19)	3年生 京都アスニー 1年生 3/18-3/31 2年生 3/30-4/10 1・2年生 本校

【第二臨床検査学科】

月	項 目	対 象 学 年 ・ 内 容
---	-----	---------------

4	・入学式(5) ・ウイルス抗体価採血(7) ・学生健康診断(15)	1年生 本校 1年生 本校 全クラス 本校
5	・HBワクチン接種1回目(9) ・臨地実習(5/8-7/24)	1年生 本校 4年生 大津赤十字病院、医仁会武田総合病院、 武田病院、京都府立医科大学附属病院、京都市立病院、 京都民医連中央病院、
6	・HBワクチン接種2回目(13)	1年生 本校
7		
8	・夏期休暇	1年生 8/ 2-8/27 2年生 8/ 2-8/20 3年生 8/ 2-8/20 4年生 8/ 2-8/20
9	・第2種ME技術実力検定試験(3)	コングレコンベンションセンター 受験者 1年生1名、2年生1名、3年生2名
10	・HBワクチン接種3回目(17)	1年生 本校
11	・スポーツ大会(24) ・HB抗体検査(28)	1・2・3年生 東山界限 1年生 本校
12	・冬期休暇	1年生 12/25- 1/ 8 2年生 12/25- 1/11 3年生 12/25- 1/ 8 4年生 12/22- 1/ 8
1		
2	・第70回臨床検査技師国試(14) ・卒業認定会議(14)	4年生 会場：大和大学
3	・臨地実習Ⅰ(3/11-3/15) ・卒業式(13) ・春期休暇 ・進級認定会議(19)	2年生 京都工場保健会診療所、相馬病院、堀川病院、六地藏 総合病院 4年生 京都アスニー 1年生 3/15-3/31 2年生 3/16-3/31 3年生 3/16-4/ 7 1・2・3年生 本校

臨床工学技士専攻科

1 教育実践

「チーム医療に貢献し、積極的に業務に取り組める医療従事者の養成」を目的に教育に取り組んだ。入学生の出身課程別は、看護師養成校1名、臨床検査技師養成校5名、理工学系大学8名の計14名のクラスとなった。

うち本校臨床検査科出身者は4名、28年度より開始した崇城大学との連携教育での学生は5名であった。授業内容については、単に技術の習得だけを目的とするのではなく、医療人として必要な患者さんの対応や、現場業務に通用する生命維持管理装置の操作と安全管理の基礎技術を習熟させることに重点を置き、指導した。また、クラスには臨床経験をもつ学生もおり、学生同士で互いに刺激し勉強に取り組んだ。これらより、様々な業務に積極的に取り組む姿勢を持った人材を送り出すことができたと自負している。しかし、今年度は入学した14名のうち1名が中途退学し13名の卒業となった。

2 試験

1) 第37回臨床工学技士国家試験

成績の向上が見受けられない学生を早期に把握し勉強に取り組ませた。今年度は国家試験を受験した13名全員を合格させることができた。次年度も全員合格できるよう指導したい。

区 分	受験者(名)	合格者(名)	合格率(%)	備 考
本 校	13	13	100.0	試験日： 2024年 3月 3日
全 国	2,630	2,068	78.6	

2) 第44回第2種ME技術実力検定試験

この試験は臨床工学技士の国家試験に類似している部分が多いので勉強の一環として受験させている。本年度は10名が受験し10名全員が合格した。次年度も引き続き全員合格を目指したい。

区 分	受験者(名)	合格者(名)	合格率(%)	備 考
本 校	10	10	100.0	試験日： 2023年 9月 3日
全 国	5,773	2,086	36.1	

3 学生募集

当科の入学試験を受けるためには事前に厚生労働大臣の指定する科目を履修していることが必要である。受験希望者には前もって修得科目の確認を行っている。今年度の受験資格の確認希望者は13名であった。2024年度生の入学試験については、一般入学試験を9回、自己推薦入学試験を9回、内部推薦を1回、指定校推薦を5回実施した。これらの入学試験で合計18名が受験し、17名の合格者を出したが、2名の辞退があり15名が入学した。

2012年度より始めた指定校推薦入学試験の指定校は現在12校である。2016年度より崇城大学と連携教育を開始した。今年度は指定校から6名の入学生があり、その内連携教育で5名の学生を受け入れた。今年度の学校訪問は新型コロナウイルスの影響もあり入校可能な大学と医療系専門学校を訪問した。今後も募集活動に力を入れ定員の確保に努めたい。

4 就職状況

2023年度の求人件数は158件、求人延べ人数532名と若干減少した。就職状況は4月1日現在で、13名全ての就職が決定した。今後はタスクシフトによる業務範囲の増加により求人数の増加が予想される。早期に活動を開始するよう指導したい。

5 臨床実習

専門科目の概要の授業を行なった後、5週間の血液浄化装置実習、集中治療室実習、手術室実習、医療機器管理業務実習を行なった。

- ・期間：7月 4日～8月22日
- ・施設：医仁会武田総合病院、宇治徳洲会病院、京都岡本記念病院、京都桂病院、京都第一赤十字病院、

京都民医連中央病院、市立大津市民病院、武田病院、天理よろづ相談所病院、桃仁会病院、西陣病院、三菱京都病院、洛和会音羽病院
以上13施設。

6 教員研修と出張

日 時	研 修・会 合 名	参 加 者
5月11日	指定校訪問 富山大学	1
6月 3日	2023年度日本臨床工学技士教育施設協議会第1回理事会、定時社員総会 (札幌パークホテル)	1
6月20日	見学実習学生引率 医療研修施設ニプロiMEP	2
6月20日	指定校訪問 京都産業大学	1
6月25日	2023年度京臨工 総会 (WEB会議)	1
6月29日	指定校訪問 四日市看護医療大学	1
7月 6日	指定校訪問 長浜バイオ大学	1
7月21日	第33回日本臨床工学会 (広島国際会議場)	1
7月25日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
7月26日	指定校訪問 岐阜医療科学大学	1
7月27日	指定校訪問 藤田医科大学	1
7月27日	指定校訪問 崇城大学	1
7月28日	大学訪問 東海大学	1
8月 1日	指定校訪問 東京都市大学	1
8月 2日	大学訪問 湘南工科大学	1
8月23日	第17回日本臨床検査学教育学会学術大会 (天理大学)	1
9月26日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
10月11日	大学訪問 倉敷芸術科学大学	1
10月12日	大学訪問 岡山県立大学	1
11月28日	私病協臨床工学技士部会運営委員会 (WEB会議)	1
12月23日	日本臨床工学技士教育施設協議会第2回理事会 (AP品川アネックス)	1
1月27日	私病協令和5年度臨床工学技士部会講演会 (京都経済センター)	1
3月 3日	第37回臨床工学技士国家試験 (大和大学)	1
3月28日	日本臨床工学技士教育施設協議会第3回理事会 (AP品川アネックス)	1

7 カリキュラム実践

月	項 目	内 容
4	入学式(5) 入学オリエンテーション(5～7) 学生健康診断(12)	
5		
6		
7	臨床実習(4～8/22)	医仁会武田総合病院、宇治徳洲会病院、京都岡本記念病院、京都桂病院、京都第一赤十字病院、京都民医連中央病院、市立大津市民病院、武田病院、天理よろづ相談所病院、桃仁会病院、西陣病院、三菱京都病院、洛和会音羽病院
8		
9	第44回第2種ME技術実力検定試験(3)	コングレコンベンションセンター
10		
11		
12	冬期休暇	12月29日～1月 8日
1		
2	卒業認定会議(14)	
3	第37回臨床工学技士国家試験(3) 卒業記念講演(4) 卒業式(13) 第37回臨床工学技士国家試験発表(26)	大和大学 京都アスニー

事 務 局

1 学校運営の取組み

学校運営が円滑におこなわれるように各学科のサポートを行った。

1) 補助金に関する件

①京都府看護師等養成所運営費補助金

- ・ 4月10日・・・令和4年度運営補助金実績報告
- ・ 7月13日・・・令和5年度運営補助金交付申請書

②京都市看護師等養成所運営費補助金

- ・ 12月 5日・・・令和5年度運営費補助金交付申請書
- ・ 3月31日・・・令和5年度運営費補助金実績報告

③京都市定期結核健康診断費補助金

- ・ 11月 7日・・・令和5年度定期結核健康診断費補助金交付申請書

④私立専修学校・各種学校教育振興費（教育振興設備等整備事業費）補助金

- ・ 4月 6日・・・令和4年度学校教育振興費補助金実績報告
- ・ 12月21日・・・令和5年度学校教育振興費補助金交付申請書

⑤学校法人京都保健衛生専門学校資産変更届

- ・ 6月12日・・・京都府知事

⑥臨床検査学科養成施設に係る実習施設の変更承認申請について

- ・ 1月18日・・・京都府医療課

2) 学生関係

学生の証明書発行など窓口での学生への対応などが主な業務である。

①学生満足度向上

窓口業務等、親切で丁寧な対応を目指している。

②奨学金関係

奨学金については大勢の学生の対応が求められる。京都私立病院協会加盟病院奨学金は39人の学生が受けている。1年生は10施設、2年生は13施設、3年生は8施設から奨学金を受けている。

京都府修学資金利用者数16人、日本学生支援機構は看護学科三年課程23人、第一臨床検査学科35人、第二臨床検査学科18人、合計76人の利用者数であった。また2020年4月より始まった給付型奨学金の学生は看護学科三年課程13人、第一臨床検査学科14人、第二臨床検査学科6人である。

厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」を受けている学生は、看護学科三年課程15人、臨床工学技士専攻科2人である。

2 学生募集

1) 学校案内・募集要項の作成

2025年度生募集のための学校案内は、各学科から委員を選出し取り組んだ。撮影する学生を選び、撮影日の調整や在校生、卒業生からのアンケート調査等を実施し作成した。

募集要項は、臨床検査学科のAO入学試験に加えて看護学科三年課程についても新設し、WEB面談と対面の両方に対応するよう作成した。

2) 学校案内・募集要項の発送

学校案内・募集要項の発送を行った。願書請求者の総数は977人で昨年より361人減少している。

3月末から次年度の受付とし学校案内・募集要項が作成できた5月に一斉発送した。その後は随時、請求者に発送した。また入学生確保のため、追加募集の案内を京都私立病院協会会員病院に送った。2023年度のオープンスクールは6月から学校来校者は定員50名で実施した。またリモートで参加できるようにし、事前申し込みを受け付けた。新型コロナウイルス感染防止のため、在校生との交流会は中止とした。

3) 学生募集状況

看護学科三年課程の応募者は昨年より98人減少している。入学生は38人である。第一臨床検査学科の応募者は14人の減少で、入学生は24人である。第二臨床検査学科は13人のみの出願となった。臨床工学技士専攻科は18人で、15人の入学生である。全学科で定員割れの結果となった。2023年度も、入学試験情報WEBのマイナビに掲載し広報活動を行った。マイナビからの請求者が願書請求者の中で一番多い結果となった。

3 学校機能評価への取り組み

2022年度事業報告と2023年度事業計画を例年通りホームページに掲載した。また、主要財務値についても掲載した。2023年度は学校関係者評価委員会を開催し、機能評価を行い結果をホームページに掲載した。

4 事務職員の研修・出張

日 時	研 修 会 合 名	参 加 者
4月26日～ (以降月2回)	私立病院協会役員会（私病協会議室・WEBにて参加）	1
6月27日・28日	防火・防災管理新規講習	1
12月1日	私立専修学校・各種学校「人権教育研修会」	1
1月17日	PCBに汚染された絶縁油を含む電気機器などの所有・保管に関する調査の実施状況などに関する調査説明会	1
2月15日	妊産婦等福祉避難所事前指定施設向け机上訓練	1
2月26日	令和6年度京都府等看護師等修学資金の事務に係る説明会	1
2月28日	事業者による合理的配慮の提供に係る説明会	1

主要財務数値

区分	科目名	主要財務数値（円）	主要財務数値（円）
		2023年度 2023年4月1日～ 2024年3月31日	2022年度 2022年4月1日～ 2023年3月31日
貸借対照表項目	資産の部		
	固定資産	1,216,333,477	1,258,270,801
	有形固定資産	666,372,915	686,646,389
	特定資産	547,818,842	563,356,833
	その他の固定資産	2,141,720	8,267,579
	流動資産	204,325,906	212,698,396
	現金・預金	186,810,606	199,100,570
	未収入金	16,804,520	11,992,906
	前払金	710,780	0
	仮払金	0	1,604,920
	資産の部合計	1,420,659,383	1,470,969,197
	負債の部		
	固定負債	71,622,274	87,225,957
	退職給与引当金	71,622,274	87,225,957
	流動負債	78,634,311	79,056,383
	未払金	9,482,587	4,243,702
	前受金	65,250,000	72,000,000
	預り金	3,148,424	2,812,681
	仮受金	753,300	0
	負債の部合計	150,256,585	166,282,340
	基本金の部		
	第1号基本金	1,275,136,474	1,281,167,336
	基本金の部合計	1,275,136,474	1,281,167,336
	消費収支差額の部		
	翌年度繰越収支差額	-4,733,676	23,519,521
	消費収支差額の部合計	-4,733,676	23,519,521
	負債の部、基本金の部、及び消費収支差額	1,420,659,383	1,470,969,197

資金収支計算書項目	収入の部		
	学生生徒等納付金収入	271,130,001	295,118,339
	手数料収入	3,167,900	5,796,100
	寄付金収入		1,000,000
	補助金収入	50,271,158	47,140,206
	資産運用収入	100,925	116,382
	雑収入	3,216,513	3,597,528
	前受金収入	65,250,000	72,000,000
	その他の収入	30,290,552	11,760,000
	資金収入調整勘定	-88,804,520	-92,812,906
	前年度繰越支払資金	199,100,570	214,485,850
	収入の部合計	533,723,099	558,201,499
	支出の部		
	人件費支出	259,224,432	260,350,627
	教育研究経費支出	63,430,437	60,770,739
	管理経費支出	21,525,249	21,090,281
	施設関係支出		3,740,000
	設備関係支出	7,194,788	8,358,748
	資産運用支出	65,692	2,163,954
	その他の支出	4,954,482	6,870,282
	資金支出調整勘定	-9,482,587	-4,243,702
	翌年度繰越支払資金	186,810,606	199,100,570
	支出の部合計	533,723,099	558,201,499

監 査 報 告 書

学校法人京都保健衛生専門学校の2023年度における業務の執行状況並びに歳入歳出状況について監査するため、理事会に出席するほか、必要に応じて理事から事業の報告を聞き、また、重要な決済書類を閲覧し、計算書類を監査した結果を次のとおり報告します。

- 1 業務の執行状況に関して、不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実は認められなかった。
- 2 収支計算書、貸借対照表及び財産目録は、法令及び寄附行為に則して、収支の状況及び財産の状況を正しく示していると認める。

2024年5月 7 日

学校法人京都保健衛生専門学校

理	事	会	御 中
評	議	員 会	御 中

監 事 高 松 晃 司



監 事 吉 川 順 介

